臺灣日日新報

本日八頁
編輯兼發行人　河村徹
發行所　臺北市榮町　臺灣日日新報社
廣告料　普通一行一圓八十錢　特別一行二圓二十錢　記事中一行五圓十錢

東郷元帥直話集

元帥唯一の參謀長　安部眞造著

一言一句これ至誠の發露・人間東郷の眞面目躍如としてさながら謦咳に接するが如く しかも興味津々として三讀卷を措く能はざらしむ

これは想像や又聞きで書かれた書ではない、ありふれた逸話集でもない。沈默に終り而も作戰一微をも誤たざりし勇斷の名將が直話である。國民道德の明鏡として昭和聖代の歷史的名篇國寶的大出版である！

侯爵東郷彪

本書の價値に就て

本書の著者安部眞造氏は、今より十六七年前船上で私と相識り、その後日本海海戰の際、私が父に依賴して三笠に乘込ませた時も父の傍に居つて、その實相を見聞されたとき、父と艱苦を共にせられた。そしてそれ以來、父の無二の碁相手としてその無聊を慰められた方である。父の安部氏に對する信賴は極めて厚く、永年の交誼は私には及ばないものがある。父は私事の私事まで依賴してゐた。安部氏又東郷家の爲に誠意を以て種々御盡しくだされたがその點私としても厚く感謝する次第である。父は御承知の通り至つて無口で、公の事などに關しては殊に沈默を守つてゐたが、老年になつてからは身の徒然に全く寛ろいだ氣持で、安部氏に種々の回顧談や感想を洩らしたものである。中にはかさへ意外と思ふ話題があるが、それほど父は同氏に心を許してゐたものと思はれる。父に關する過分の讃辭には恐縮するが、一面父の赤裸々なる面目は本書に依て始めて知る事が出來よう

內容の一斑

西郷南洲と運命を共にしなかつた理由、軍神廣瀨中佐、鹽本武揚との五稜郭の一戰、秀才佐藤鐵太郎と伊東祐亨の眞相、日本海海戰と志士有司の弟、家庭日露戰役初め事ども、パルチック艦隊が遂に來るを知った時、乃木大將、山本權兵衞伯、國民道德、政黨政治、三笠の御事件の委細、さては伯爵・宮・侯爵の夫人、小國民のこと、幼少の頃の初任給、新聞記者、條約・日清・日露の戰話、家庭の事柄、回想あり、自ら語る九十年の生涯ここに凝結！

門外不出の神品遂に出づ

皇國の興廢を一戰に守りたる美名をかりそめにも誇らず、利慾なく嚴として身を守れる元帥。或外紙の主筆をして「あだかも鎌倉の大佛に向つて物を訊くに等し」とまで嘆ぜしめた元帥。「東郷なかりせば」と操然とせしめた沈勇寡默の聖將。勇將智將は少なしとせざるも難局に處して動ぜざる名將は少なきその名將。その直話集こそ四海第一の書として日本國民家庭必備の誇るべき絕品である

言々句々これ金剛珠玉の堆積。まさに國民修養の寶典であるばかりでなく、その文化的歷史的價値また第一流に位す。

感激の書翰殺到！！

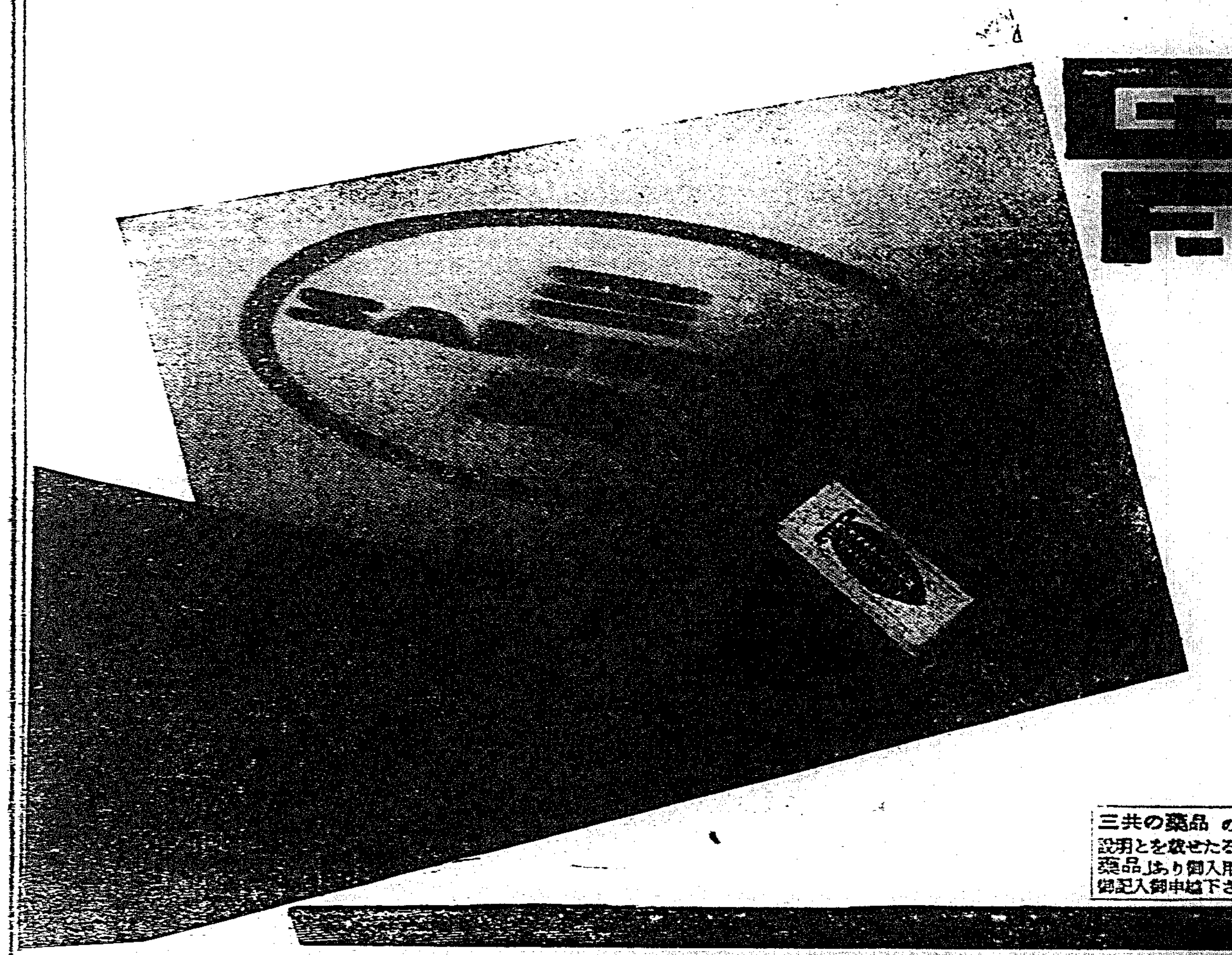
本書一たび發刊せらるるや日ならずして、最も尊重に値する至上の友誼の賞讃があり、我等またその友誼の意外に大なるに感謝しつゝあり。

本書のある家庭こそ健全な家庭と言ひ得る。こんなに愉快で面白く讀めて而も爲めになる本はない これこそ全日本人感激の名著だ！！

最新刊　定價一圓二十錢（送料十二錢）

東京丸ビル四六四區　振替東京三四番

中央公論社發行



胃腸にタカヂアスターゼ

消化を催進し、食慾を增し、榮養を佳良ならしむ

消化障碍を呈する凡ての場合に、本品が斷然一般ヂアスターゼの追隨を許さゞる著效を奏するは主として次の特色による……

（１）澱粉は勿論蛋白脂肪其他二十餘種に上る消化酵素を含有し消化酵素中壓倒的優位にあり。
（２）茶、コーヒー等により效力障碍せられず食塩、醬油は反つて之を增進せしむ。
（３）胃腸內に於ける抵抗力强大にして完全に其效力を發揚す。

詳細說明書あり　御申越次第進呈

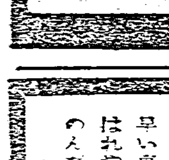
錠劑、粉末、各種

三共の藥品の定價と簡單なる說明とを載せたる冊子「三共の藥品」より御入用の方は此新聞名御記入御申越下さい贈呈致します

三 SANKYO 共

東京・室町　三共株式會社

廣告は宣傳の近道なり



機風排用酸耐種各及機風排機風送
專門製作設計

大阪送風機製作所

大阪市西成區津守町西二ノ三　電話櫻川三六二五・三七〇一番

早い事　はれやか　のんだら

專賣特許　チューブ入

花柳病

豫防藥レーロー

滲みず痛まず・安全に豫防（男子用）

定價二個入参拾錢

會葬御禮

眞砂一清

權威ある技術者は多年ボッシュ製品を採用し來り優秀にして經濟的なる利益を享受せられた。然して現在ボッシュの模造品はボッシュ製品と同等の利益を與へつつありや？「優秀なる機關は常に優秀なる電氣裝置と共に在り」優秀なる電氣裝置即ボッシュ製品の御愛用を乞ふ。

日本總代理店　イリス商會
一手販賣店　柳生商店

技術に關スル御照會ハ左記へ
東京市赤坂區溜池町一五
イリス商會
ボッシュ部

ボッシュ・サービス・ステーション
東京　名古屋
神戸　京城
福岡　靜岡
臺北　大連　奉天

●へどうも頭が働かない……へでは早速ノーシンを●

美味榮養・整腸飲料

レッキス

心氣爽やかに肉肥る

新鮮な味覺　豐富な榮養
これ乳酸飲料の王者たる
レッキスのみが持つ誇り

●主成分
美味…榮養
程よい酸味と適度の糖分
ヴイタミンA・Bアミノ酸含有
整腸…殺菌
腸內の腐敗醱酵を防ぎ
諸症菌を殺菌する乳酸

外務と陸軍當局 見解全く相背馳
東亞の諸情勢に關し

【東京十二日發】陸軍では非常危機到迫に伴ひ東亞諸方面の情勢は特に複雑な推移を辿り極めて重大なる局面を呈しつつあるが、その結果は漸く深刻化しつつあるのみで何等の樂觀材料なしとしてゐる然るに外交當局の見解は

一、日支、日ソ兩關係を始め殆んど總ての問題に於いて全然軍部のそれと相背馳してゐるのみならず

一、この種諸問題に對する對策樹立又は實行に際し事毎に軍部との連絡不徹底の有様なので軍部の外交當局に對する不滿は相當深刻となりつつあり

右の如き情勢なるにより軍部内[illegible]方面には外交當局の態度を以て故意に軍の動向を無視して獨斷專行せんとするのみならずこれに依つて何人かが何等かの不純なる目的達成の具と爲さんとするものではないかとの疑惑を抱くもの尠からずこの情勢の成行は相當注目されてゐる

排日の絶滅を支那に要求か
有吉大使赴任早々に

【東京十二日發】廣田外相は日支關係の常道化、善隣外交確定の見地より年來の懸案たる駐支公使館の大使館昇格を近日中に斷行、初代大使たる有吉公使との間に六月上旬有吉公使が赴任する迄に今後遂行すべき對支政策遂行の具體的方策につき攻究する事となつたが、廣田外相は日支關係の好轉は一にかかつて支那側の[illegible]なき誠意の披瀝にありとして有吉大使をして赴任早々國民政府首腦たる蔣介石、汪精衞氏等と會見、排日、排日貨[illegible]の徹底的取締りより更に進んで[illegible]を要求する帝國政府の方針を通達せしめる事となつた、而して廣田外相は更にこれが徹底を期する爲め有吉大使の赴任と相前後して外務省より有力者を特派、全支を巡遊せしめる事となり、廣田外相、重光次官の手許に於て愼重人選中であるが、目下歸朝中の前駐伯大使林久治郎氏及[illegible]東亞局長桑島主計氏が最も有力視されてゐる

林陸相渡滿前に 陸軍の定期異動
相當廣範圍に及ぶ

【東京十二日發】陸軍では注目されてゐる八月の定期異動について林陸相が來る二十一日東京出發渡滿する事となつた爲その出發前大體の異動方針を決定し銓衡を進める事になつたが八月の異動では軍事參議官から二、三名の勇退を見出し後進の道を拓く事は部内一致の要望であり右勇退を見る場合は關東軍司令官植田謙吉大將が當然軍事參議官に轉補しその後任には參謀次長杉山元中將が轉補する事になるので參謀次長後補としては第一師團長柳川平助、第十師團長建川美次の兩中將が有力であるが部内の諸事情からその轉補が許さ れる場合は第十四師團長畑俊六中將が推されるものと觀られる、而して師團長の更迭については第二、第七、第十六の各師團が對象に上つて居り之れに伴ひ中央部の各局部課長を始め全國の聯隊長、旅團長に相當廣範圍の大異動が行はれるものと觀られる、尚豫想される將官級進級の主なるものは

大將に進級 憲兵軍司令官中將伯 寺内壽一
中將に進級 關東軍騎兵〇〇少將 磯沼 [illegible]
所澤飛行學校長同男 徳川 好敏
陸軍整備局長同 山岡 重厚
關東軍憲兵隊長 岩佐 祿郎
其他

重要諸問題に關し 新諒解が成立
伊、墺兩國首相間に

【フイレンツエ十一日發同盟】フイレンツエ郊外アンテイノリ莊に於いて十一日午後二時から行はれたムツソリニ、イタリー首相とシユシユニツグ、オーストリア首相との會談は午後四時過ぎ終了したが兩首相とも會談の結果には明白な滿足の意を表はし左の重要諸問題に付き完全なる諒解が成立したものと確信する

一、オーストリア首相はオーストリアに於けるナチスの活動が最近急激に再燃し來つたことを指摘しイタリー首相もまたイタリー國内において同様の現象あることを[illegible]の政治的、獨立を完全安固ならしむべき對策を協議した結果具體的打合せが出來た

一、オーストリアの再軍備に付き既にイタリー、オーストリア間に存する原則的一致を更に進化することを[illegible]

一、オーストリアの安全保障を中心とする中、東歐の一般的安全保障工作に關しオーストリアはイタリーの方針を最も支持する態度の下にダニユーブ會議へ臨むことゝなつた

佛、波外相會談
ワルソーで
平和確保に意見一致

[illegible]

及び民族的協定に基く[illegible]、政府の保障方針の再調節に留つてゐるのと解されてゐる猶十一日夜佛、波會談に付きポーランド外務省の公表せるステートメントの要旨左の如し

本日の會談に於いて大多數の國際問題を[illegible]兩國の友好關係[illegible]する努力に於いてその軌を一に[illegible]しつつある[illegible]はこれと共に現在件[illegible]なつた

因にラヴアル外相は[illegible]日モスクワへ向け出發することとなつた

來る十七日が 内審委員初顔合せ
本會議は六月に入つて

【東京十一日發】十一日それぞれ委員の發令を終へた内閣審議會委員の初顔合せは來る十七日正午より首相官邸に開かれる事となつたが[illegible]

内閣調査局の參與の顔觸

【東京十二日發】[illegible]

大分裂の前奏曲
望月系、秋田系や反總裁系 今月中にも脱黨か

【東京十二日發】内閣審議會の成立と共に愈々政友會の動揺が表面化[illegible]

民政黨を中心に 非政友聯盟組織か
機を狙つて一擧に 新黨樹立へ進まん

[illegible]

政友會でも 動搖を大に警戒
脱黨者僅少と見る

【東京十二日發】[illegible]

英米との交渉 急に再開か
支那外交部の發表

【上海十一日發本社特電】[illegible]

防犯課の設置
十四、五日頃に

[illegible]

米、邦品排撃對策を攻究

[illegible]

港灣協會總會

【基隆十二日發】[illegible]

政府參與問題で 政友に再度挑戰
その成行注目さる

【東京十一日發】[illegible]

内閣調査局と 軍部の關係
大體話は纏まる

【東京十一日發】[illegible]

初代大使は蔣公使

【南京十二日發同盟】[illegible]

雲南省政府の改組に著手
蔣介石氏明署

【[illegible]十一日發同盟】[illegible]

四ヶ國の外相會議
洪紡の再軍備に關して

【ブカレスト十一日發同盟】[illegible]

殘存米 第二次發表

【東京十一日發】農林省は第二次發表、五月一日現在米穀現在高左の如し(單位石)

地方別	現在	五月一日比前年同期[illegible]
宮城	[illegible]	[illegible]
福島	[illegible]	[illegible]
神奈川	[illegible]	[illegible]
新潟	[illegible]	[illegible]
石川	[illegible]	[illegible]
山梨	[illegible]	[illegible]
滋賀	[illegible]	[illegible]
京都	[illegible]	[illegible]
大阪	[illegible]	[illegible]
兵庫	[illegible]	[illegible]
鳥取	[illegible]	[illegible]
廣島	[illegible]	[illegible]
愛媛	[illegible]	[illegible]
佐賀	[illegible]	[illegible]
長崎	[illegible]	[illegible]
熊本	[illegible]	[illegible]
沖繩	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

四ヶ月間の操短率を決定
大阪紡織聯合會

【大阪十一日發】[illegible]

授爵?補の兩大將

【東京十二日發】[illegible]

日蘭交渉再開の具體策討議

【バタビヤ十一日發同盟】[illegible]

[illegible]

人事

▲有田八郎氏 十二日後の大和丸にて上京
▲平山貢次郎氏 [illegible] 十二日内地より歸臺
▲林野治氏 [illegible] 十二日内地より歸臺
▲渡邊武良氏 (日本[illegible]) 十三日東京着
▲早坂[illegible]博士 學生[illegible]の爲め十一日朝の急行で南下した
▲入船[illegible]氏 [illegible] 十二日東北[illegible]

シナチク

國際スパイなどの[illegible]いろいろの[illegible]といふ[illegible]にもチヤーン[illegible]

大阪商船 臺灣出帆
◎基隆出帆
神戸・門司行 [illegible]
福州上海行 [illegible]
廈門・汕頭・香港行 [illegible]
福州廈門行 [illegible]
大連天津行 [illegible]
沖繩行 [illegible]
南洋行 [illegible]
比律賓行 [illegible]
◎高雄出帆
[illegible]

近海郵船 基隆出帆
門司神戸行 大和丸 五月十三日
[illegible]

辰馬汽船 出帆
[illegible]

大連汽船 基隆出帆
[illegible]

產科 婦人科 (入院隨意) 鶴田醫院 京町三丁目宝通り 電話二二九七番

外科 X線科 (病室完備) 菅野醫院 本町三宝通り(辰馬商會向) 電話五〇六番

外科 (入院應需) 荷沼醫院 本町三丁目 電話九五四番

內科 皮膚科 性病科 (入院隨意) 千本醫院 台北市京町ノ五三(郵通り)電話四八一 醫學博士 千本信次

小兒科 (入院隨意) 関屋醫院 京町一丁目五二 電話一六七二番

皮膚科 性病科 入院應需 三艇丸醫院 台北市表町宝通り 電話一八五五番

耳鼻 咽喉科 天野醫院 榮町一ノ八 電話二四〇一番

內科 (入院完備) 秋山內科醫院 台北市京町一丁目 電話三九九八 秋山爲夫

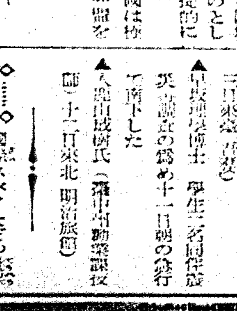
產科 婦人科 入院室完備 福田醫院 台北市大和町四丁目壱番地・春日通り 電話一四九七番

小兒科 松山醫院 榮町一丁目六 電話二五四〇番

耳鼻 咽喉科 (入院隨意) 藏田醫院 本町二丁目(博物館横) 電話三三八七番

小兒科 (入院隨意) 武藤醫院 表町二丁目三(中惣隣り) 電話二八五九番

眼科 (入院隨意) 塚原眼科醫院 台北市表町二ノ八・電話三三四三番 鉄道ホテル正門前 醫學博士 塚原義夫


金線 ミルク
"KINSEN" BRAND CONDENSED MILK

KDK 二重首振型 川北電氣扇 市内及全島電氣店にあり 臺北本町 大東電氣商會

親鸞聖人 (206)

吉川英治作　山村耕花畫

（報上 映）

女人篇

白磁を碎く（五）

おととひも昨日も又今日も、禪光院の人々は師の房の姿を見なかつた。師はどんな光も忌むやうに一室へ閉ぢ籠つたきりの容子である。中から鋭い聲で云つたのである。

「誰もここへ參つてはならぬ。私のゆるさぬうちに入つて來てはなりません」

坊官の木村民部は捨てゝ措かれないといふやうに、性善坊や覺明と額くみになつて憂ひの眉をよせ

「食事を運へて、診ていただいては――」

と歎息に云ふ。

二人は首を振つた。

「お怒りになろう」

「この身に、醫や藥師はと、先頃もきつい御顏で仰つしやられた。吾々には推し計れぬ御氣質なのだ。又、その御氣質でぶつかつてゐた。

一室の戸はあいてゐるが禪房の姿は見えない。ふと見るとその禪房は庭に立つてみた。足許にはちやうど今日あたりがいつぱいに咲いてゐたと見える白磁の蓮の花が、其顏くるみ庭石に抛たれて微塵に碎けてゐるのだつた。

「あつ……どうなされました」

「性善房か」

禪房の聲は靜かだつた、顏と性とも微塵に碎いた人とはみえない夕明りの下に立つて、凄いほど蒼白くその顏は見えたけれど、眸の中の切れ間を見つけて一縷の光を投げかけてゐるやうな眉にも見える。

「わしの部屋の隅に竹の杖があらう」

「杖ですか」

「さうだ、若行の時に、この身と共に、幾年も歩いたあの竹杖。それを持つて、庭へ下りてくれ」

「どうなさるのですか」

云はるる儘、杖を持つて來ると、禪房は大地に坐つてゐた。ひざまづいてさし出すと、禪房はその杖を性善房に持たせて、首を垂れて云つた。

「性善房、おん身を佛陀と思ひ參らす故、おん身はかりに佛陀となれ。わしは佛子にあるまじい心病にとりつかれ恥かしい迷路を幾日も踏み迷うてゐた。犯さねどすでに心は汚辱を犯したに等しい。――打つてくれい。その竹杖で打たれたら、過去の苦行が甦つて來よう。皮肉の破れるまで打て。わしを師と思はず打て、佛陀のお怒りをその杖にこめて――」

ものを解くなり鋭くなり打ち碎くなりしてしまはぬうちは、よい加減に御自身を宥めて生きては居られぬお方なのだ。心配になることは御同樣だが、まあもう暫らく賃される儘にして見てゐるより他あるまい」

禪房よりも幼少から師の房の性質を知つてゐる性善坊が云ふ言葉なので、それに從ふほかはないと民部も覺明も默つてしまふ。民部は師の房にかはつて寺務の一切を見てゐるのでそれに心をとられて落着いても居られなかつた。覺明の方は樂天的なところがあつて、

「さうだとも、われ等よりは深い思慮で遊ばすことだ。つまらぬ案じは、却つて御眞念の妨げになる」

すると突然の聲とした物音がかな容氣か、微風の高い天井から響しるやうに下りて來て、若僧が内陣の靜燈に灯をくばりかけた頃であつた。まだ仄白い方丈の庭面に中たつて、何か、大きな物音がしたのである。つづいて、性善房の名を呼ぶ聲がする。幾度もつづけさまにする。まぎれもなく師の房の聲だつた。

「はいつ、はいつ」

性善房は何事かと思ひつつ駈け[illegible]

新規な煙草製造計畫

内地專賣局で

内地專賣局では目下煙草性にニコチン・フライ煙草及喫煙草の純國產品を製造すべく中央試驗所に於て研究を行つて居る、即ちニコチン・フライ煙草は煙草からニコチンを減じて病人其の他煙草喫煙を減ぜんとする人々の專用に供せんとするもので、從來獨逸では失敗した經驗をもつてゐるが我國では利益を度外視し製造せんとするものである、又喫煙草は最近漸次後の發達と共に喫煙利用者も增加して來たのでこれ等の人々に使用させんとするものである、而して現在の所未だ研究の域を脱してはゐないが完成の曉には大體之等同種のものの輸入を禁止し純國產品をもつてあてる筈である

新蓬萊米の出廻り逐日增加

十一日鳳山產も出廻る

本月中二十五萬袋出るか

南部の新蓬萊米は其後出廻り增加し十日には屏東以南のもの一千三百二十二袋高雄へ到着し十一日は屏東以南一千三百六十九袋、鳳山地方のもの二百六袋、計一千五百七十五袋出廻つた、右の内

鳳山の新蓬萊は同日初檢査を受したものである、天候好頭の爲め籾の乾燥もはかどり一般に出廻り早く此分では本月二十日頃から出廻り激增すべく東京では本月中の移出十萬袋とみてゐるやうだが二十日より一日平均二萬袋としても廿四萬袋出る計算であり恐らく今月中の移出は二十五萬袋を下らざるべく或は三十萬袋に達するかも知れぬと云はれてゐる、而して期米が少々戻しても蓬萊米は何となく

頭重く十一日は六月五日限十四十二錢六月二十日限九圓八十一錢とダレ込み一向伸びないのは期米との値鞘が石當り四圓餘に過ぎないから出盛期に直面して内地も警戒して買はないし臺地は一期米の殘存も多いだけに戻つたら賣らうと待ちかまへてゐるからであるが、蓬萊米の早出廻りは何と云つても内地期米の脅威であり際に五月一日現在全國

殘存米

も一般の見込より多く三千八百萬石を下らぬ模樣で政府所有米を拂下げなくとも今後の移入米で需給關係緩和され端境に米不足を生ずる懸念なしと見られてゐる位であるから何れ蓬萊の壓迫から大月梅雨期にかけて米價が崩れるものと觀る向が多いやうである

葉煙草の除蟲劑完成

葉煙草に寄生する害蟲の被害は農村の煙草耕作者にとり甚大なる打擊を與へるものとして過去數年前から研究され現今に於ては砒酸鉛が使用されて居るが、砒酸鉛は最も有毒なものである爲め内地專賣局中央試驗所ではかねて之に代るものを攻究中の所此の程幾分を主劑とする除蟲劑を發見種々實驗の結果確信を得たので愈々農村に配給する事となつた、即ち試驗所長は語る

砒酸鉛は砒酸が有害のもの故之に代るものをと研究して居た所砒酸は長い間になくなり鉛だけが殘つて居る事が判明した、更にこの鉛について研究すると人體に甚だ危險なものである事が判明したので此の程幾分を主劑とする除蟲劑を發見した、これは學問的にも、又實地にも使用して見たが有效である事が判明したので愈々農村に配給して見たいと思ふと

今期の分蜜糖產額

一千五百六十萬擔に近い

步留不良を原料增で補ふ

糖業聯合會臺灣支部調査、新式製糖九社の九、十年製糖四月中の實績は原料採取高廿四億七百二十七萬五千八百四十斤製糖高三百二十八萬二千六百四十五擔平均步留一割三分六厘四毛にして前年同月の步留一割四分七厘五毛に比し一分一厘一毛の低下を示してゐる尙昨年十一月以降の累計實績は原料壓搾高百十一億五百卅一萬四千三百卅四斤、製糖高一千四百六十七萬三百五十二擔、平均一割三分二厘一毛にして前年同期の一割四分一厘七毛に比し九厘六毛の低減を示してゐる今期の步留は氣象關係を主因として步留絶對不良であつたがその代り原料收穫高は見込より增收となつたので步留の不良を補ひ且つ增產となつた會社が少なくない、いま四月中及累計製糖高を示せば（單位擔）

	四月中製糖高	累計製糖高
臺灣	九〇七、七〇五	三、七五九、八六六
明治	五五五、五八八	三、一六七、三五〇
鹽水港	五五六、五五六	二、二五八、二五六
大日本	八〇八、一三七	三、七五五、四〇五
帝國	二九一、二五六	一、〇〇九、一三一
昭和	一三三、五二五	四五六、七七九
新興	四五、八七五	一八七、三二五
臺東	三九、〇五六	一三三、五五六
源成	一七、六〇〇	六四、〇〇四
計	三、二八二、六四五	一四、六七〇、三五二

［備考］大日本製糖には新高の彰化大林兩工場の產糖を含む右の内明治、昭和、新興、源成の四社は四月中製糖作業を修了した、四月迄の平均步留を前年同期と對照すれば

	四月迄の平均步留	前年同期平均步留
臺灣	一四、一九%	一五、〇六%
明治	一三、一三	一四、〇三
鹽水港	一三、一三	—
大日本	一三、五八	—
帝國	一三、〇一	一三、七四
昭和	一二、七四	一三、六六
新興	一三、一二	一三、七四
臺東	一二、一四	一三、三九
源成	一二、一四	一三、一三
計	一三、二一	一四、一七

尙五月以後[illegible]千七百五十三萬八千斤、五月以後の製糖高九十一萬七千六百四擔の見込で之に四月迄の製糖高を合せて總產糖見込高一千五百五十八萬七千九百五十六擔となつてゐる之を各社別にすると

臺灣	四、〇七〇、七九四
明治	三、一六七、三五〇
鹽水港	二、三九九、四四四
大日本	四、〇五五、三〇七

商工金庫設立に協議會を組織

中小商工業に對する特殊金融機關として商工特別貸付金庫設立については商工省事務當局では商相の意を體して貸付金庫案の作成に專念し省内に商工特別貸付金庫設立協議會を組織することとなつた、元來商工貸付金庫はその組織上各業者全般に適當なるものなる事を必要とするので商工省では豫め省内關係各局課長を以つて協議會を組織し商工省當局、各業者當局の意見の作成を急ぐこととなつた、而して協議會[illegible]

高橋老藏相が全國小學生にラヂオで訓話

[illegible]

麥酒賣行增加

帝國	一、一五〇、〇四〇
昭和	四五六、七七九
新興	一八七、三二五
臺東	一三三、〇〇〇
源成	六四、〇〇四
計	一五、五八七、九五六

本年は春來天候順調ならず四月に入りては雨天、曇天の日が多くて例年より涼しかつたので北部方面では清酒が多く賣れた代りにビールの賣行は一時停頓の形であつたが數日來天候回復と共に漸次本調子となつて來たので料亭、カフエーは固より一般家庭に於てもビールの需要が著增し出荷活潑となつた、本年は農村の金廻りがよいだけに酒類の賣上げ一般に增加しビールや清涼飲料の賣行は特に期待されてゐる

三月中の公社債調

内債百五十一億圓　外債十九億八千萬圓

日本銀行調査の三月中に於ける公社債株式調べによれば内債は發行高七億一千八百七十七萬三千圓假現高二億五千百四十六萬七千圓外債は發行なく五十五萬一千圓の償還であつたが之を一月以降の累計に見ると（單位千圓）

	發行高	償現高
内債		
國債	一、〇七一、八三五	五三、八〇七
既發	四四四、九三〇	八六
米券	三五八、一三六	一五四、〇〇〇
地方債	二五、三四四	七〇、四九九
銀行債	九九、九九五	八〇、〇四七
會社債	一六六、〇五〇	二三、三九九
外債		
國債	—	六、八二四
地方債	—	四五、三九九
會社債	—	—

となつて居る從つて三月末現在高は内債百五十一億一千五百八十五萬四千圓（國債七十六億八千七百五十一萬千圓、大藏省證券〇米穀證券五二二三九〇千圓地方債二〇〇二千圓銀行債券一、九四一〇八四千圓會社債二一、八八九、八六五千圓）外債一、九八八九、七四四五圓（國債一、四〇二、九四三千圓地方債三三三、七一五千圓會社債三六二、〇九〇千圓となつて居る

北 東 西 南

▲堂島米穀取引所の監査役文箭豐次郎君が一年三ケ月振りに去る九日來臺した▲例年二回の定期役員會が昨年は一回より來れなかつたがあつたばかりでなく米穀統制から延て自治社會問題に發展した。之が通過すると三百年の歷史ある堂島米取が何うなるか延ては取引員の運命如何といふ問題もあり正に米界の非常時で每月東京へ何回となく往復し月の内半分は東京にゐて事務所に顏を出すといふわけであつたから遂に冬には來れなかつたし今年も三月までは議會の會期中東奔西走多忙を極めたのでやつと延びくとなりやつと五月に入つて臺灣へやつて來れた譯だそうな▲文箭君が初めて臺灣に來たのは去る大正十五年四月臺北で大日本米穀大會を開いた時である、爾來足掛け十年になる每年必ず臺灣に顏を出す米界人としては先づ文箭君と加賀卯之吉君の二人であらう▲兩君共十年前と同關し思出深いものがあるが、今秋臺北で大日本米穀大會を開くことは文箭君も贊成である▲春來内地に於く[illegible]と同時に及んだ好非の松井榮、加君、文箭君と同船して九日歸臺したが、東京では蓬萊米や丸臺の銘柄問題が取引が盛んになつて來た、之は東京に於ける蓬萊米の賣行盛な一反映でもあるが、東京米穀商品取引所はその御蔭で業績大いに向上したといふので東京の擧げて、多く蓬萊米樣々であると喜び、特に松井君を歡迎し非常な歡待をしたといふことだ。

兩州强震罹災者救援義金領收報告

（第二十一回）

金貳圓　蔡鼎也　李江　各拾錢也　李平　王阿　凌水　[illegible]

[illegible]

私しは本年八十一歲で、今から十年前迄は水火の荒行苦行も若い者に負けず平氣でやつたが、八十を越してから寄る年波のセイか、非常に疲勞衰弱が加り息切れや動悸を覺え、根氣がなくなり、冷え性となつて夜分はろくろく安眠出來ない樣になり弱つてゐたところ

或信徒の奬めで滋養强壯劑の養命酒を愛飮し始めてから身體に何處となく强味が付き、夜分もぐつすり安眠熟睡できるので頭が輕快となり、食事も美味しく進み、益々元氣が出て、昨年は北海道や九州へ長期間巡敎したが、少しも疲氣衰へず、疲勞も覺えず、老いて益々壯んなる元氣には皆が驚かれた。

昨今如何に忙しい目に遇つても心を使ひ身を勞しても此の養命酒さへあれば大丈夫と心强く思つて居る、法華經に「是好良藥今留在此」とあるが、信仰上の良藥は法華經で、健康上の滋養劑は此の養命酒に限ると思ふ、さすれば法華經の「更賜壽命」と仰せられてあることを自ら證得出來る事となるので、こんな有難い事はない、それで日夜合掌感謝しつゝある

現世界生の心の煩惱を濟度して普提安心を得させるのは私しの務めだが、それと共に世の中で身體が弱くて、年が若いのに元氣なく腕力根氣の乏しい人々や病身で春が來ても憂鬱に沈んで居る人々や、老衰に陷り人生の夕日を傾むくを嘆いてゐる人々を激勵して幸福なる健康體に救ひ、壽命まで生延びさせるのは養命酒の賜ものであることを自分の體驗によつて强く信じて人々に奬めて居る。

今年は四月十五日から五月十日迄富山に於て、高祖日蓮聖人六百五十年遠忌の[illegible]

根氣と體力を養ひ老衰の身體が丈夫に

小湊本山誕生寺貫主　權大僧正　今井日誠

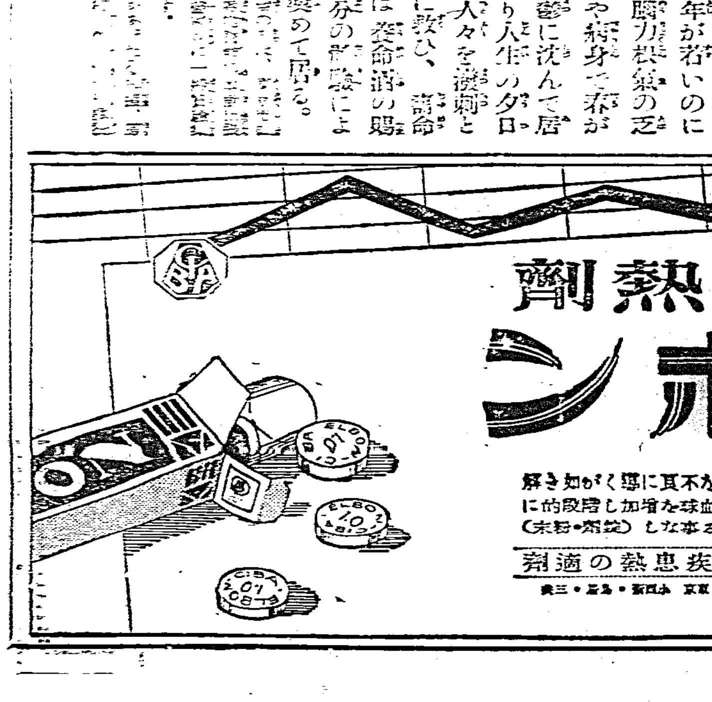
合掌南無妙法蓮華經

壽なかだち

[illegible]

電話二五六八九番

[illegible]



結核性解熱劑

エルボン

エルボンは急劇に一時的の下熱を來し易くと後に不快なる耳鳴に惱む如き

解熱劑は其作用全く異なり先づ毒素に抗して白血球を增加し段階的に

而も確實に解熱し衰弱を來す病者の體力を消耗せしむる事なし（錠劑・粉末）

流感・肺炎・チブス熱及傳染性疾患の熱の適劑

[illegible]

男性ホルモンは……

アンドロスチン

動物の新鮮なる生殖腺より全有效成分を抽出し生物學的檢定の下に效力を一定せり。

精力・性力を旺盛にし早老を防ぎ精神力を强め疲勞・倦怠を除き活動能力を增進す

[illegible]

月經催進劑

アゴメンジン

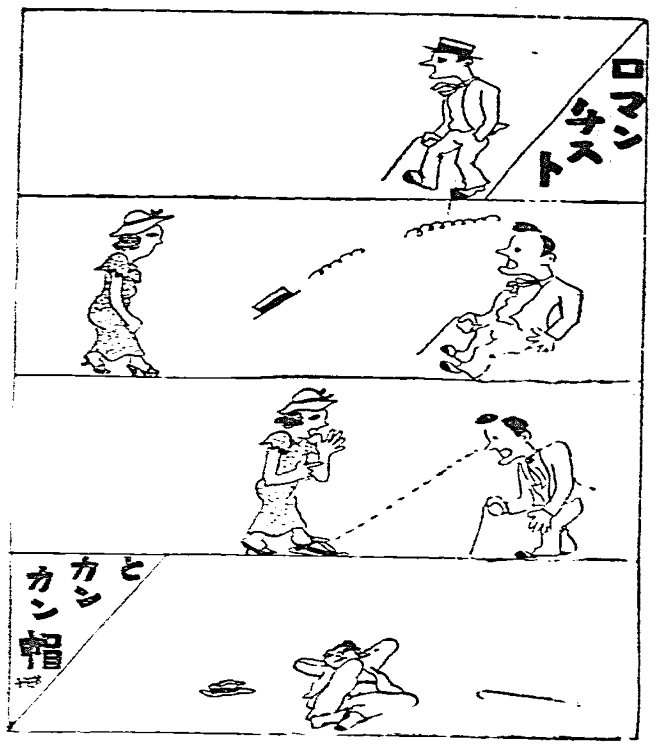
月經過多・月經痛に　シスメトジン

卵巢中に含有する月經促進性成分にして女子生殖器に充血作用を與へ子宮の脈絡の機能を旺盛ならしめ其の血行を促進し月經を正調に復せしめ月經週期を促進して增加を促す

月經過少・月經困難・月經不順・子宮發育不全・代償性月經

血崩に乳汁分泌障害等に適用す（内服用錠劑及注射液）

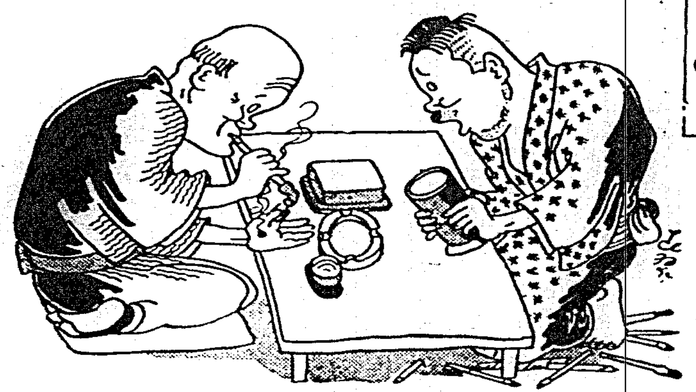
マンガページ　野村幸一（編）



「お若美しの乙女よ僕は暗然感激した」
「タハツと飛んぢやつた」
「あら失禮すみませんわね」「どう致しまして」
「ああ懐しき哉僕は茶褐カンカン帽となつて生れてくるゾヨ」

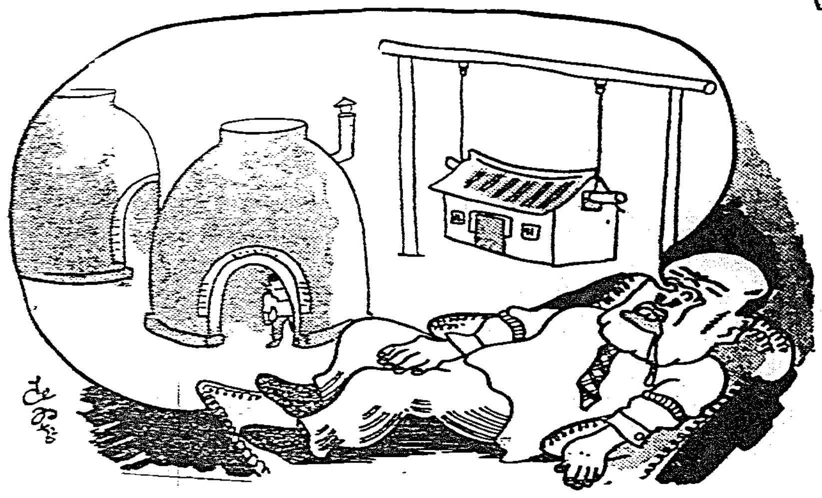
小!は大を兼ねる？

「兄弟水牛の野原がチットも動かねへんだよ」
「そりや水を思しがつてゐるんだらうこのバケツのなかに入れてやれよ」



これがかまわずにいられますか

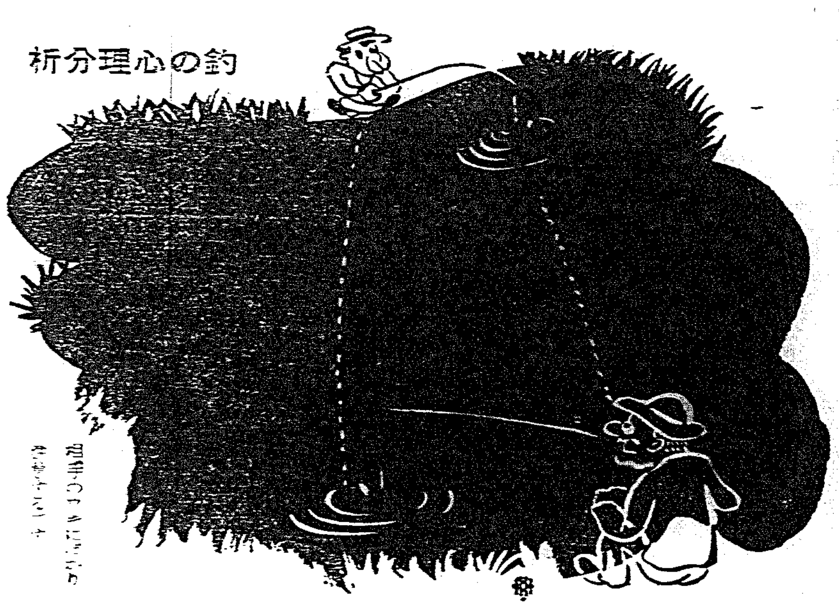
凸話「先生」そーかまわずにおいて下せい私しや煙は気みばかり吸ひつけてるです
先生「オフットトトこまあこれでも入れて下さい
凸話「先生かまわしつやるナ私の家の皮は厚うがすでなア



漫畫子の午睡耐震家屋設計

先づ取あへず土壇を用意するのとブランコをささげるところです

釣の心理分析



暑いときには

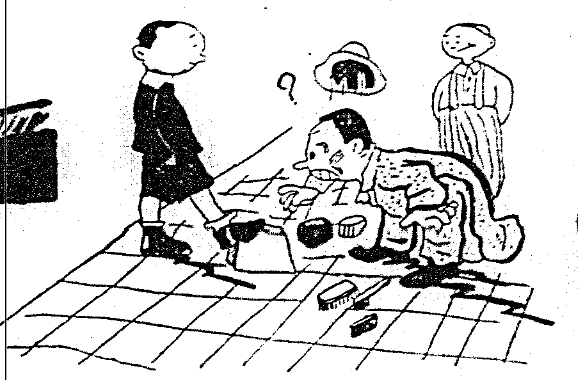
チンドン屋
「大繁盛ねい。その念のついてゐる方に暑らしてくれないかい」

更衣と親心

當節「どうぢや特別註文の反物だ。これなら氣に入つただらう。」仕立は
どうでも良いやうにお母さんと相談してやつてもらいナ

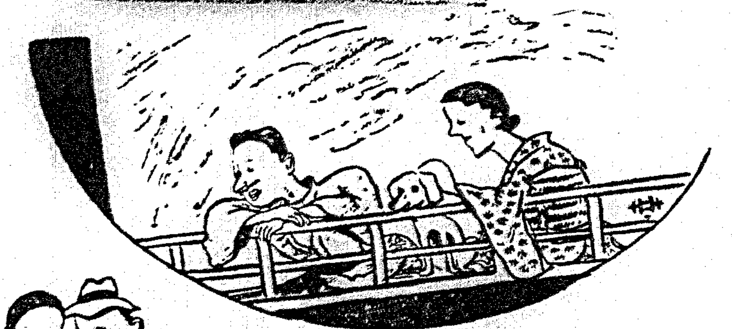
第二の非常線

「お前、今夜非常線を解かないかね」
「まあ、嫌な人ね、今夜は私終夜戒嚴中よ」



子供は純なもの

解說「ナヘツーゴム段ときた」
西 ただし



優良兒

子供のない夫婦
「あなた羨ましいわね、お隣のお子さん優良兒なんですつて」
「フフン、そうかね、お前の犬の爲にも、優良犬審査會なんかあればいいなア」

天使（72）

横光利一 作　宮田重雄 畫

六の十九

二十分もすると、自動車が來て中から明石が降りて來た。

「おい。」

と野雄は、闇の中から、つかつかと出ていつた。明石は、野雄だとは分らなかつたらしく、ぼんやり立つて、こちらを見てゐたが、

「君か。」

と云ふと、家の中へ這入らうとしなかつた。

「今晩泊めてくれないか。うちはあの通りで、歸りたくないのだ」

と野雄は云つた。

しかし、明石は、默つて內へ込んだ。

「いけないのかい？」

「うむ。君と今夜一緒に寢るのはいやだよ。」

明石は顏をそ向けた。

「しかし、雪子さんの問題を、きりをつけてしまひたいのだよ。さうでなくちや、やりきれないぢやないか。」

「その事は、もう云つたぢやないか。僕は絶對に、この事の相談には、もう乘りたくないんだ。」

「それや駄目だよ。君が一度、雪子さんと結婚する意思を持つた以上はどんなに誤魔化さうと、そんなことを云ふのは、それや嘘だよ。結婚したらいいぢやないか。」

すると、明石は、むつと怒つたやうな顏をした。

「どうして君は、そんなに僕と、雪子さんとを結婚させたいのだ。寺島の云つてる事は、みな出鱈目なんだからね。」

「いや、それや違ふ。僕は一番本當の事ばかり云ふから、こんなに出鱈目に、見えるんだよ。僕が君に雪子さんとの結婚を、すすめるのは、僕が雪子さんを、好きで仕樣がないからなんだ。好きならそんなら自分が結婚すれや良いと君は云ふかも知れないが、好きなればこそ、早く君に渡してしまひたいのだ。そこを、君がそんな事を云ふやうぢや、まだまだ僕は、ふらふらばかりして、苦しいつたら、ありやしない。もうこんな苦しみはいい加減に切り上げたいのだ。」

「そんなことは、僕の知つた事ぢやないよ。勝手に、苦しみたけりや、苦しめばいいぢやないか。」

と明石は、一層むつつりして云つた。

「君は、それほど、何ぜまた僕を云ひたいのだ。早く結婚しろよ。一度、僕のやうに、正直になつてみろ。」

野雄は喚鳴るやうに云つた。すると、明石は、野雄を睨みつけながら、默つて彼の傍へよつて來た。そして、野雄の襟首を持つと、口惜しさうに、がたがた齒を鳴らして搖すぶつた。

「口惜しければ、投げろ」

と野雄は叫んだ。明石は野雄を投げつけやうとしたが、突然、手を放した。

「もう、よさう。僕の方が惡いよ。」

明石は自分の家の方へ歩いた。野雄は彼の後から這入らうとした。

「駄目だ、歸つてくれ。」

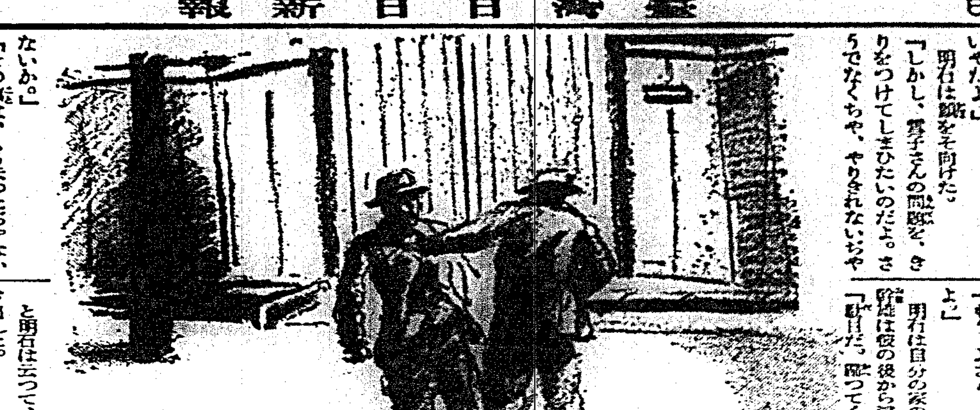
と明石は云つて、野雄を外へ突き出した。

「何ぜ入れないんだ。」

「今夜は、もう疲れたんだ。どうぞ、音無しく歸つてくれ。」

「駄目だよ。俺一足ぐらゐ、何をしようと、いいぢやないか。俺はもう駄目だから、せめてお前なりと、善い人間に、してやりたいのだ。それが分らんのか。馬鹿野郎」

と、野雄は喚鳴ると、明石の襟首を、ぽかりつと毆つて默つていつた。



ラヂオ

臺中放送局開局記念放送番組第三日

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶△ラヂオ體操△今日のお天氣のお知らせ臺北測候所發表
【七・二〇】全國氣象通報（東京）
【八・〇〇】家庭メモ（東京）
【九・二〇】[illegible]（東京）
【一〇・一〇】家庭講座[illegible]（臺北）△[illegible]マトのシチュー△ジャーマン・トースト
【一一・〇〇】日用品小賣値段△職業紹介事項△午後の放送番組の紹介（名屋）

午後の部

【一一・五九】正午の時報△氣象通報臺北測候所發表
【〇・一〇】放送局編輯ニュース
【〇・二〇】慰問娛樂時間（レコード演奏）△映畫物語 一、丹下左膳（日光の卷）佐野宏都 二、人類の征服 木村[illegible]
【〇・五〇】[illegible]市況に引續いて內臺定期航路入港時刻と接續列車時刻のお知らせ臺灣鐵道部運輸課發表
【二・四〇】全國氣象通報（東京）
【五・〇〇】子供の時間（東京）△獨唱と輪唱 中山梶子、平山美代子 一、獨唱（中山梶子）おせんたく外一曲 二、獨唱（平山美代子）桑の花 三、獨唱 四、輪唱 [illegible]外一曲
【五・二〇】コドモの新聞（東京）村岡花子
【五・二五】英語講座（臺北）初等科第十五講 上村一仁
【五・五五】カレント・トピックス（東京）

夜間の部

【六・〇〇】子供の時間（臺中）一、獨唱 彰化第[illegible]小學校兒童 作[illegible] イ、[illegible]（[illegible]作詞、フォスター作曲）ロ、ハンモック（杉山はる子作詞作曲）ハ、新兵さんの散步（木村[illegible]作詞作曲）二、童話劇 ドラゴン姬（日高[illegible]改作）入 國王、ドラゴン姬、フィリップ王子、博士、ラッパ卒、兵卒、侍女、兵卒大勢 臺中市日高兒童樂團
【六・三〇】記念講演（臺中のみ）一、彰化市の現狀 彰化市尹佐藤[illegible] 二、中部臺灣に於ける文化の躍進 臺中州教育課長[illegible]
【六・五〇】科學趣味講座（東京）（臺北、臺南）實驗室綺談 工學博士辻二郎
【七・〇〇】趣味講座（臺中のみ）臺灣米の王座臺中六五號について 臺中州立農事試驗場長末永仁
【七・二〇】獨唱（臺中のみ）[illegible]美子、伴奏[illegible] 一、歌劇 セヴィリアの理髮師 今の歌聲（ロッシーニ作曲）△ピアノ獨奏（臺中のみ）[illegible]代子 一、春の囁き（シンディング作曲）二、即興曲 作品一四二（シューベルト作曲）
【七・四〇】筑前琵琶（臺中のみ）那須與市 [illegible]
【八・〇〇】小唄（臺中のみ）一、お百度 二、夏の夜 三、渡し守 唄 富士見とし榮 淺花浪三 三味線 富貴亭千代香
【八・一五】新內（臺中のみ）釜ケ淵双級巴（縫十貫の段）富貴亭ふみ
【七・〇〇】尺八（東京）（臺北、臺南）一、[illegible] 二、[illegible] 吉田[illegible]
【七・一五】小唄（東京）（臺北、臺南）あだな姿、額外五つ 吉村[illegible]子
【七・三〇】東西笑ひくらべ（東京、臺北、臺南）一、[illegible] 二、漫才二題（大阪）
【八・三〇】時報（東京）
【八・二二】臺中音樂（臺中、南部）[illegible]
【八・五五】長唄（臺中）元祿花見踊 唄 富貴亭[illegible]

乳兒の哺育に・兒童の保健に・姙產婦の榮養に

明治メリーミルク

明治製菓株式會社

アース

天上天下 美味獨占

味の素（登錄商標）

人氣と賞讚 味の素不斷の御使用に集る

料理相談

改訂版・三〇錢・送料四錢

料理の根本義から四季折々の和洋支那料理法を網羅。御注文は振替東京七七〇番で願ひます。（切手代用は送料共卅七錢）代金引換へは御容赦願ひます。

東京市京橋區寶町一 味の素本舗鈴木商店出版部

宮內省御用達

味の素本舗 株式會社 鈴木商店

戀のヒット！オセロ

●春の雲は紫にたなびくとも頭はノーシンで青空のように澄む●

美と魅力の近代化粧料

タンゴドーラン

●麗人への第一步は！

美容師がこぞつて推奬される

スピード化粧料タンゴドーラン

御使用から

內務省衛生試驗所檢查合格證明

日本發賣元 株式會社[illegible] 東京・大阪

お顔の色に應じ一層美しくなる

タンゴドーラン七色

一般の御婦人には……肌色
色白いお方には……白色
色若いお方には……淡紅色
白くないお方には……早熟色
色蒼白いお方には……爽健色
色の赤いお方には……新鮮色
尖端的な美容には……明朗色

正價（各色一個）・五〇

TANGODORAN

姉妹品七色

固形タンゴドーラン

正價（各色一個）・六〇

ウテナ水白粉

艶麗に
颯爽と

燃えるもの
紅いつゝじ
みどりの若葉
そして、あなたの青春美

肌色ですか？

日本婦人の基準といはれる美人の色です
ウテナ白粉の代表的な色、あなたのお肌に合つた
あなたの美しい夢の色です。
濃目の色なら、ウテナの濃肌色、艶麗な白色、いきくした
スポーツ美の健康色もあります。

オークルですか？

燃える初夏にふさはしい、清新な色です
オークル一號は、ウテナの淡い黄味の色
いま、東京で素晴しい流行です。
濃目の色は、オークル二號
もつと濃いのはブルン
白に近い艶麗な色はナチユレルです。

日ヤケを止める
お化粧は
濃目の色で

流行の
幸運の
明麗ゆかたは？

ウテナの御愛用者に[illegible]する[illegible]明麗ゆかたは、この夏の素晴しい流行、[illegible]は、きつとあなたの[illegible]に調和することでせう。[illegible]することにいたします。

ウテナ水白粉　各色二十一錢、五十二錢
ウテナ粉白粉　廿五錢、卅二錢、五十二錢
ウテナ固煉白粉　各色三十五錢、五十二錢

ウテナクリーム
雪印　三十二錢、六十四錢
月印　五十五錢、七十五錢
花印　五十五錢、一圓十錢
レモン　三十錢、六十錢
ウテナ化粧水　三十錢、三十五錢、五十錢
ウテナほゝ紅　三十錢
ウテナポマード　五十錢

ウテナの愛用者御優待

大懸賞

賞品

東京特製　**明麗ゆかた**（一反宛）　五千名様
特賞　最高級ジョーゼット製　明麗ゆかた（一反宛）　五百名様
籤外賞　**ウテナ脂取紙**（一册宛）　十萬名様

課題

一、水谷八重子さん愛用の化粧品は何でせう？
一、そして着てゐる浴衣は何ですか？
一、あなた様の住所氏名とこの新聞名

右の解答（〇〇〇クリーム　〇〇〇ゆかた）を——

ウテナ水白粉、ウテナ雪印クリーム、ウテナ花印クリーム、ウテナレモンクリーム、ウテナ粉白粉、ウテナ白粉、ウテナほゝ紅、ウテナ化粧水、ウテナポマード等ウテナ化粧品の空函（其他）に記し、必ず封書（約四匁まで三錢）で、左記あて郵送してください。郵税不足はお斷りします。函の蓋と底を切捨てゝ目方を輕くしてください。解答はなるべくお早くお出しください。お一人で何枚出しても、何度出しても差支へありません。

▲締切　昭和十年六月二十日
▲發表　同　七月初旬

賞品の浴衣は、この夏お召しになれますやう、發表直ちに贈呈いたします。

東京本郷區本郷二丁目　ウテナ本舗懸賞係

10.5—28

晝食中突然の砲撃 漁夫らアット驚く
恐しかった當時を追想 しながら一漁夫は語る

既報の十日午後二時頃新竹州白沙岬沖にて支那海賊船らしい怪船が漁船東洋發動機船第一寶生丸（十五噸十五馬力）に對し不法に發砲しつつ近づき臨檢の上漁撈物を取上げ南方に向つた事件に付き臺北州淡水郡警察課では十日より船長以下漁夫數名を呼び出しその當時の状況に就き取調中であつたが十一日午後五時頃第一寶生丸の繋留してゐる臺北魚市場淡水出張所海岸にて釣絲整理中の漁夫黄坤城を發見砲撃を受けた當時の状況を問ふと當時は恐怖と憤懣が相錯交し意識も不充分であつたと冒頭して語る

本船は十日午前二時半頃淡水を出港し午前六時半頃外木山（漁夫仲間の俗稱）に着き漁撈を開始したところ漁獲を始めアカベ（紅甘）アラ（鮃魚）フカ等四百餘斤を漁獲し、午後一時半頃漁撈を終つて淡水に向け歸航を急いだが、白沙岬より北九浬、淡水より西十五浬の海上で一同が晝飯中遥に南の彼方に異樣な煙を認めると同時に本船の約一間先に續いて砲彈二つが落下したので一同は大に驚き、全速力を出して逃げ初めた時又も一發の砲彈され、それに續いて數發が本船の周際に落下した

數發の砲撃に 漁夫ら船倉に逃込む

停船命令ではないかと氣付き停船するや船員の一部は前部船倉に他の一部分は機關室に夫々逃げ込んだ、が本船が停船すると先方の船から白服の西洋人二人と銃を持てる藍服の支那人二人が本船に乘移り來り船倉を隈なく搜査した上監視船に戻つた、其時私共が監視船を見ると大きさは、ほぼ大球丸の樣だ、が海白い色で煙突一本、マスト二本あり、マストの一端に一人の藍服の支那人が立つてゐる、そしてジット本船を見下して監視して居る、もう監視船員が來ないかと思ふと今度は又二人の西洋人と銃を持つた一人の支那人がヨットにて本船に上がつて來た、その三名は我々の分からぬ外國語を喋り乍ら魚を呉れと手眞似してゐたので船長陳森通は西洋人の指揮の儘に鯖魚、アカベ、アラ數尾（約十五斤）を外人に渡した、が一人の西洋人はポケツトから一圓の支那銀貨（民國二十三年發行のもの）二枚を船長に渡しヨツトにて監視船に戻つたが直ぐヨツトを船上に引揚げ船頭を南方に向け、飛ぶ如く去つた、を見て船員一同初めて我に歸り又もあゝ云ふ船に見附からぬ樣にと全速力を出し淡水に逃げ歸つた、が淡水に入港した時は午後五時半頃であつた、と因に本船は淡水街淡水字九崁王媽西の所有にして乘組員は船長一人、機關手一人漁夫五名計七名である

殘念な事には 船名が不明
中堂參謀語る

【馬公十二日發電】十二日朝淡水沖白沙岬附近に於ける支那海關監視船の暴擧非道の状況通報を受けた馬公要港部では早速措置につき打合せ會を開いたが、各將校は異樣の緊張味を見せ、非常に憤慨してをりただならぬ空氣が漲つてゐる、中堂參謀は語る

斯かる不法暴擧な行爲に對しては我々海軍としては實力を以て事に當るより外はないので協議中だ、唯殘念な事は監視船の船名が知らして來なかつた事だ

ジユノウ號事件 十三日に公判
臺南法院合議部で

【臺南電話】ジユノウ號船長ジー・テイアリンクに係る船舶法違反の控訴公判は十三日午前九時より臺南地方法院合議部にて波多野裁判長、丸尾、杜兩陪席判官、福尾書記立會松村檢察官關與にて各方面の視聽を集めて開かれるが通譯には臺灣海務部海事課の森成雄氏が依囑され辯護人には臺北の安保、長尾、松和、金子の四氏の外東京より國際法の權威者法學博士岡田庄作氏が立合ふ筈で近々稀に見る裁判であるが第一回公判には間に合はぬ由

臺東沖の怪ヨット 二百圓の罰金刑
十一日宜蘭法院で判決

【宜蘭電話】臺東沖で捕へられたスパイの嫌疑を受けてゐる七月以來宜蘭法院支部松尾檢察官の取調べを受けてゐた米國豫備海軍中尉ウイリアム・エスゲーツ（二八）外二名はその後取調べの進行につれスパイの嫌疑は薄弱となつたので十日臺北地方法院宜蘭支部[illegible]宜尾檢察官と協議の結果同ヨツトが[illegible]に依り十一日午後同[illegible]略式命令を以て船長ウイリアム・エスゲーツに罰金二百圓を言渡し[illegible]再來官する事となつてゐる、尚右三名は直ちに同夜臺北米國領事館に引渡し今後に就き[illegible]十三日に出[illegible]である

叛軍指揮官に 死刑を宣告

【アテネ十一日發同盟】一月の叛亂事件に關する[illegible]たギリシヤ軍法會議は十一日更に叛亂の海軍側被告百九十一名に對する判決を行つた

死刑　ドメステイカス提督（叛軍海軍指揮官）缺席　コリアレクシス提督（叛軍海軍指揮官）缺席　叛軍海軍將校三名（缺席）

終身懲役　叛亂叛軍將校二六名　二十年以下の懲役　叛軍海軍將校一二七名　懲役十年　ルツセン提督（叛亂當時の艦隊司令官）二名（出席）

ソ聯機越境

【ボクラニチナヤ十一日發同盟】十一日午前十時五分頃ソヴエツト聯邦の軍用機一機突如ボクラニチナヤ上空に越境飛翔し來り約五分間數百メートルの低空飛行を爲し日滿國境守備隊の陣地を偵察の後ダグラデコ方面に飛び去つた

陣太鼓鳴り渡る 大內山の打毬戰
古代を偲ぶ優雅な毬戰に 來賓陪觀者ら恍惚

【東京十二日發】古式床しい宮內省の打毬は[illegible]十二日午後一時から[illegible]

チタ、クーロン間に 鐵道敷設を計畫
軍事經濟上の見地から

【新京十一日發本社特電】[illegible]によればソ聯當局はチタ、クーロン間の大鐵道計畫を完成せんとしてゐる、右は[illegible]外蒙の物資[illegible]と[illegible]開發に對し併せて外蒙方面の軍事的鐵道として注目されてゐる[illegible]

阿野飛行士 倫敦を出發
十二日祖國に向つて

【ロンドン十一日發聯合】日英連絡親善飛行の阿野時太郎飛行士は愈々十二日早朝背海峽を横斷してロンドン出發祖國に向つた

【ベストン十二日發電通】銀翼に記して一路懷しの故國へ飛ぶ阿野飛行士の出發に際しては大使館その他新聞關係は見送り陣を張つて激勵し、友人達は携帶食料等を[illegible]スコツトを贈つて[illegible]

ブラッセルに著く

【ブラッセル十二日發電通】阿野機は十二日午前十時三十五分（日本時間午後六時三十五分）無事當地飛行場に著陸した

癲癇の竊盜犯 留置場を脱走

【臺南電話】十二日午前二時と云ふ[illegible]

氷屋さん、俄かに大繁昌（新公園にて）

早大再勝す 對明第二回戰

【東京十二日發】早明第二回野球戰は十二日午後二時半より神宮球場において吉村（球）竹內（壘）[illegible]審判[illegible]明大先攻にて開始、[illegible]

明	000000000　0
早	10000130A　5A—0

バツテリー　（明大）山盛—荒井　（早大）若原—鶴岡

天香氏が新竹で講演

【新竹電話】西田天香氏は十三日來新午前十時より女學校、午後一時より中學校、午後七時より公會堂に於て夫々講演すると

中型旅客機 近く輸入されん
日滿連絡に使用

【東京十二日發本社特電】[illegible]日本航空輸送會社では現在實施してゐる日滿間一日連絡を目下使用中のフオツカー・スーパー機の[illegible]中型旅客機[illegible]ダグラスDC[illegible]輸入され[illegible]

日露大海戰に「敵艦見ゆ」との 無電 功勞者表彰
元海軍技師木村俊吉翁

【東京十二日發】海軍では來る二十七日の日本海海戰第三十周年記念日を期し日露大海戰に於ける無電功勞者を表彰することとなり[illegible]當時の[illegible]丸をして「敵艦見ゆ」との通報を[illegible]せしめた[illegible]木村俊吉翁である、翁は[illegible]の生れ今年七十、明治三十[illegible]以來大正二年[illegible]海軍技師[illegible]

爆藥に點火して 支那海賊と奮鬪
七寶丸の船員ら歸高

[illegible]

郷軍射撃會の それ弾が命中
發動機船で通行中

【[illegible]十二日發電】[illegible]

臺灣中部の地震 斷層に因るもの
收穫は大きかつた 本多技師談

【東京十二日發】中央氣象臺の本多技師は十數日間に亘る臺灣震災地調査を了へ十二日神戸着、旅裝を解く間もなく氣象臺に登廳、[illegible]調査報告を爲したが、これが調査の結果は約一週間後に纏めて學界に發表する事となつたが、その大要は次の通りである

四月二十一日午前六時二分の新竹、臺中兩州境附近に起つた地震は

實地踏査 の結果に依ると臺中州神岡庄の新庄子から內埔庄の屯子腳を貫き、后里庄と大安溪との中間を通る東北東、西南西の走行を有する斷層が現はれてゐる、[illegible]の斷層の北側は南側に比し東北東向きに約百二十センチ移動し六十センチ沈下してゐる、この斷層線に沿ふ臺中州の內埔庄、神岡庄、淸水街及び新竹州の三義庄では被害最も甚しかつた、后里大安溪間のトンネルは其の

中央部が 斷層にあつた爲すつかり破壞された、更に新竹の獅潭庄東方山中から南庄の大南埔に向けて長さ十數キロの斷層線が現はれ、東側は西側に對して一・五乃至三メートル沈下してゐる、この線に沿ふ獅潭庄三灣庄、南庄等でも被害が多かつた他に被害を負つた新竹の公館庄、苗栗街、銅鑼庄等は地盤が惡かつたらしい、今回の地震では震度も可成り強い事は強かつたが內地風の木造家屋の全壞したのは稀れで、住民の大部分の住つてゐる土角造りの家屋は地震に極めて弱い爲めに

慘害も特 に甚しかつたと思はれる、今度の地震原因は今迄に判然と判つてゐなかつたが今度の踏査に依つて斷層に因る地震と斷定を見るに至つたのは大きな收穫であつた

基隆大觀 出來上る

【基隆電話】東京へ註文中の基隆市大觀（寫眞圖繪）一萬部が出來て來た、基隆都市基隆の市街圖、鳥瞰圖、名所、勝蹟の寫眞等の外に基隆だより欄が設けられ表紙に宛名を書き切手を貼れば其のまま第三種若くは第四種郵便物として取扱はれる頗る便利な案內書であり一部十五錢で頒布する由

實行委員が 出北して陳情
中部鐵道問題で

【臺中電話】[illegible]十日の市民大會に於ける市民有志懇談會の決定に基き坂本、松岡兩氏が十一日出北[illegible]陳情する所あり[illegible]對し坂本、松岡兩氏は[illegible]市民有志に[illegible]各有志より[illegible]出北陳情する事となつた

出北、邪人檢査の執行を[illegible]事となつた、併し乍ら乘車前の檢査の事とて相當[illegible]あるものと觀られて居る

洋蘭觀賞の座談會

洋蘭を觀賞する趣味家が臺北にも年と共に增加し行く折柄、洋蘭持寄り座談會が十一日夜、臺北市[illegible]會館にて開催された、集つたのは[illegible]雄大なヴンダー、胡蝶蘭、[illegible]なカトレヤ、珍奇なレナンセス、モナーヒカ、パピリユウ等を見惚れるばかりの出品數十を算へ非常の盛觀を呈した、[illegible]に於て洋蘭を語る和やかな座談會に一同歡を盡し十時過ぎ散會した

中壢紅茶工場擴張

【新竹電話】新竹州[illegible]紅茶製造工場は從來日產二千斤程度であつたが、紅茶熱の波に乘つてこれでは製造能力不足となり目下一日二萬斤の生產目標に擴張を進めてをり[illegible]兩機四臺を据付近く竣功の豫定であると

支那稅關吏 鮮人を亂打
銀密輸の嫌疑で

【山海關十一日發本社特電】十日午後七時頃山海關驛構內で便衣の支那人が稅關吏と稱し通行の二鮮人に對し銀密輸の嫌疑で身體檢査を行ひ[illegible]暴行を加へ[illegible]

乘客全部の 身體檢査
銀密輸取締の爲

【天津十一日發聯合】天津支那側當局は銀密輸取締りに躍起となつてゐるが、遂に十一日午後十一時二十五分天津東站發山海關行[illegible]から乘客全部に對し身體檢査を[illegible]行する事となり[illegible]

臺北辯護士會 結局分裂か
步合制度問題から

[illegible]步合制度[illegible]

新潟加茂町の大火
二百餘戸燒失

【新潟十二日發】十二日午後一時半頃新潟縣南蒲原郡加茂町[illegible]方から發火、同町及び隣接町村の消防組出動消火に努めたが折柄西南の強風に消防意の如くならず約二百五十戸を燒失して午後五時鎭火した、死傷者は少ない模樣、原因其他取調べ中

兩州強震罹災者 救援義金領收報告

（第三面よりつづく）

[illegible]

累計　金拾貳萬九千四百四拾九圓拾九錢也

天氣のぶり

▲臺北地方　東の後風晴後曇
▲北部地方　北東の後風曇
▲昨日の最高氣溫九十度（九分午後四時）　臺北測候所發表

自由人野球

自由人軟式野球リーグ戰の第一回戰は十二日午後一時より蓬萊小學校にて開催され辯護士兩と醫科が勝つた

記者	02000	
辯護	58440	21—2
藥局	0100101	
醫科	4010110	7—3

三日目勝負

【東京十二日發】大相撲三日目勝負左の如し

勝		負
三瀨山	送出	駒の里
金湊	掬投	伊達の花
土州山	押倒	大八洲
九州山	取直し	玉の海
瓊の浦	寄倒	太刀若
防長山	打棄	[illegible]
和歌島	叩込	射水川
大浪	叩込	[illegible]
笠置山	打棄	松前山
出羽湊	寄切	番神山
綾昇	內掛	磐石
出羽ノ花	下手投	海光山
旭川	內掛	富の山
巴潟	押出	[illegible]川
鏡岩	[illegible]	高登
双葉山	上手投	新海
男女の川	寄切	大邱山
武藏山	捻り	能代潟
[illegible]川	叩込	清水川
大[illegible]	上手投	玉錦

（打出七時二十分）

四日目取組

【東京十二日發】大相撲四日目取組

駒の里―射水川　大浪―九州山　伊達の花―太刀若　大八洲―防長山　瓊ノ浦―玉の海　瓊の浦―鷲羽山　笠置山―土州山　和歌島―磐石　出羽湊―松前山　番神山―綾の山　綾昇―海光山　出羽の花―能代潟　大邱山―大潮　旭川―新海　高登―綾川

運動記事は第八面にもあり

近日封切 四日間限り
傷感と哀調と快樂
次久保吾平監督子廣、新太郎監督、梗子作曲
愚連隊の唄
ワーナー・バクスター・マーナロイ共演
宿命の窓
われらがジヤネツトマクドナルド主演
猿と提琴
特等1.00 一等60 二等40
新高貝部

審議會實際活動 六月以後先問財政

東京十二日電。十一日委員發令告終。訂來十七日正午。初會合於首相官邸。岡田會長。簡單敍禮。共午餐後。略相閑談。審議會。實際活動。六月以後開始。高橋正副會長。與吉田内閣調査局長官。白根書記官長。金森法制局長官等議後。且整頓調査局陣容。本月下旬。對各委員。發諸問案。六月勿々。開始審議。然岡田首相。照第六十七議會公約。鑑之我國財政現狀。且要必要對策。求之委員答申。特欲改善地方財政。或竝諸問。又政府於前議會。多以重大政策。付諸審議會。審議會。本年度中。果應幾何諸問。極有興味云。

調査局參與 民政候補

東京十二日電。民政黨。派人爲内閣調査局參與。尚未具體而行。然鑑調査局之重要。當以人材本位銓衡。今者。中島彌團次。池田秀雄。内崎作三郎。前田房之助。山本厚三。多田滿長。松田竹千代。松村謙三。濟 德太郎諸氏。皆有下馬評云。

國同候補

東京十二日電。國民同盟爲内閣調査局參與候補。皆有下馬評者。目下古屋慶隆。野田文一郎。加藤鯛一。中村繼男。小山谷藏諸氏云。

警察精神 内務當局闡明

東京十二日電。全國警察部長會議。訂來十六日起三日間。開於内務省。内務省特設保局。十四、五日頃。急欲設防犯課。因諜報先刑事警察。及廢止高等課。其指導精神一部。事實上闡明。竝將此回會議重點。具體爲警察精神。確立捺防警察主義。政治警察。復於正當。以爲此後警察行政指導精神。後藤内相訓示。唐澤警保局長指示。此點亦提高唱云。

陸軍注視東亞情勢 別無樂觀材料

東京十二日電。陸軍於東亞各方面情勢。特深注意。一面研究。一面蒐集情報結果知其事態。益加深刻。別無樂觀材料。其與外交當局見解認識。一、日華日俄兩關係。一切問題。相當聽。一、此種問題對策。一樹立。或實行之際。每與軍部。聯絡不徹底。軍部對外交當局。相當不滿。就中軍部内直接關係方面。外交當局。故意無視其動向。動欲獨斷行。此其成行。相當注目云。

廣東建設廳 籌釀麥酒

香港消息。廣東省政府建設廳。籌設飲料物廠。決定先開始釀造麥酒。以二十萬元。購入釀造機械。經外國人技師。裝置于西村釀造場。一切工事。按在四月完結。由外人技師二名監督之下。于八月發賣云。

厦門海關 禁銀輸出

厦門現大銀輸出。再見猖狂。僅半個月間。既見輸出百數十萬圓。商會及各銀行。深因銀恐慌之深。殊見狼狽。對海關當局。以後欲輸出現大銀者。若非厦門現地銀行。三行以上承認。其銀輸出後。證明其用途正當者。決定不許輸出。依此決議。紙票對現大銀交換料金。在來百圓。四五圓。昨今從一圓乃至五十錢云。

技術員磋商 豫先見學

淡水郡當局。對于農業指導第一線之郡街庄技術員。欲圖農業指導研究施設向上。招集郡下技術員二十二名。組織視察團。訂來十三日午前八時。乘貸切乘合自動車。見學臺北州農業傳習所。士林園藝試驗場。臺北州農事試驗場種畜場。中央研究所林業部。蔬菜試驗場。臺北州農會新莊農業倉庫。督府茶業傳習所等。翌十四日午前九時。在郡會議室。開勸業係員磋商會。附議如左。

▲協議事項 米作改善實行會事業實施。茶、柑橘。堆肥。肉豚肥育競技品評會開催。其他設置茶業公司聯合會。及地主愛佃施設等。計十件。

▲指示事項 督勵小作契約業佃共濟會設置。指導奬勵等。約二十一件。

▲注意事項 養豚屠殺頭數及會費徵收報告外七件。

福建省 獎勵茶業

福建省。爲茶名產地。每年輸出百萬圓以上。殊如閩北崇安之武夷茶及閩南安溪之鐵觀音。水仙。爲世界的綠茶。博南洋及歐美人士之嗜好。近年來東北販路。因滿洲國成立。關稅。及日本茶販賣。銷路殆絕。南洋歐美。亦受臺灣茶。錫蘭茶所侵蝕。銷路減少。是故建設廳。力議栽培製法之改良指導。同時獎勵及攻究資金融通。此次閩東五縣。(壽寧、福開、福安、霞浦、寧德)之茶業改進會。爲茶農及茶業所之金融機關欲在三部。設資茶業儲蓄銀行。向建設廳申請。同廳亦執援助之方針云。

檢米規則改正後 檢査機構已整備 檢査統一支所長負責

米穀檢査規則大改正。而定如所報。由此告示。而定有種類區域。設支所一處。由此支所長。時常巡視區域。使負檢査統一技術上之責任。即于一種類區域内之檢査。務以一人之眼而行。較近于理想也。由此趣旨而設之支所。臺北州于基隆市。新竹州于新竹市。臺中州于臺中市。臺南州于嘉義市。高雄州于高雄市。而東部暫歸臺東支所。以當其統一之任。米穀檢査所。支所。出張所名稱。位置竝檢査倉庫。或發布訓令。而改善米穀檢査機構。此等改善要旨大體如左。

從來北中南三區。均以統一的各檢査標準。施行檢査。而同北部内。因各出張所獨立檢査。故雖同一標準。而檢査眼。不無多少差異。爲是于此。全島分六種類區域機會。于各區。有如既報。其所在地。又各支所之下。更設出張所。諸施行志者。[illegible]降號。正元奏行。暨谷商臺北州則臺北。宜蘭。新竹州則桃園。中壢。臺中州則彰化。員林及清水。臺南州則麻豆。斗六。高雄州則屏東。又向來事務所。自六月一日廢止者。爲豐原。湖州。旗山。大甲等處。而豐原移于臺中支所。湖州旗山包含于屏東。而大甲移轉于清水者。乃郡役所之所在地。云因交通已便。不妨由大甲運至清水也云。

無腔笛

潤蒼君。自東來南。略謂斯文會德川。阪谷正副會長。服部博士。其他諸名士。一臺灣震災。無不叮嚀垂問損害。大會初日列席者。可二百名。中國孔家代表曲阜明德中學校長孔昭潤。顏家代表曲阜縣財政局長顏振鴻。儒者代表趙新儒。龔登澤。天津國務院參議張海若。滿洲委員會常務劉彭翊。學者李物言。上海前執政府秘書長梁鴻志。秘書袁榮法。元北京政府司法總長大理院長董康。秘書陶誠。前教育部次長湯中。河南開封儒學研究會代表汪吟龍。省立河範大學教員王永榮。及孔昭潤。汪詠滨。朝鮮經學院大提學鄭萬朝。滿洲國文敎部次長許汝棻。奉天省敎育廳長張書翰。吉林省敎育廳長[illegible]。大同印刷社長王光烈。北平輔仁大學敎授倫明。而敎育部次長陳任中。及陳厚吉。張江裁諸氏。其他通譯隨員等。紹介孔顏兩家代表叙禮。井上。常陳大倉男。齋藤子。朝鮮。臺灣各代表。及矢野恒太。其他諸氏演說。祭典之日禮參日華。雅樂爲五常樂。舞者五人。乃唐貞觀天子依五常而作者。次地久。舞者四人。藏紅色假面。昔自中國。傳於日本。在今中國。已如廣陵散。舞畢。伏見總裁宮殿下拜禮。次合唱孔子頌德歌。堂皇典重。均極一時之盛。大會男芝區紅葉館招宴。席上會上田萬年。阪本梅臣。館森。小室。其他諸氏。次訪鹽廊老。歡然道故。寫念在臺舊故。尤詢瀛社諸友近況。此外亦晤同鄉諸友云。

洗心堂花祭 追悼災黎

臺北市大橋町一丁目洗心學。去舊曆四月初八日。擧行浴佛花祭。兼爲臺中。新竹兩州下大震災檢死者。追開追悼會。延聘徒誦經超度。本堂理事蘇添盛氏。竝萬美號。義[illegible]

臺中放送局 開局盛況 堀田總長參列

臺中放送局開局式。去十一日午前十一時。在新局舍擧行。來賓自水源地運動場集合。臺灣放送協會堀田交通局總長。藤田遞信部長以下州下官民千餘名出席。入佐臺中支部長宣告開式。堀田放送協會理事長式辭。三田。寺脇兩技師報告工事。平塚總務長告辭(藤田遞信部長代讀)日下知事。會根原市尹。民官代表坂本素魯哉。松岡臺灣新聞社長祝辭。閉式後即開祝宴。午後零時三十分。由日下知事發聲。三唱臺中放送局萬歲而散。

臺北八青年團 震災殉難祭 列席一百餘名

[illegible]大成。大稻埕男女。城北。圓山。大龍峒。日新。臺灣佛化八青年團。共同主開之新竹。臺中兩州下震災慘死者追悼祭。既如前報。去十一日午後三時。在稻江會館。由前記八青團員及本町。大成女子兩青年團代表者等二百餘名參列。盛大舉行。首由圓山臨濟寺高林玄寶師爲導師。祭佐語終後。主催者代表後藤氏敍禮。臺北市聯合青年團代表市尹(樂滿助役代理)民間代表陳天來。中華總會館代表潘文安氏等。朗讀祭文。次各團體代表燒香。最後有貝山好夫氏敍禮辭。「罹災者等之傷心。及希盡力于財之復興」傳言。披露于一同。至午時閉會。

大湖製茶 講習終了

苗栗郡大湖庄役場主催。聘製茶專門家臺北州技手李廷芳氏爲講師。自去六日起。假大湖南窯製茶公司工場内。開製茶講習會。會員十八名。查夜實習製品採取點數。一等爾燦金。二等石振發。三等游榮輝。去十日午前十一時。舉講習終了式。今澤庄長授與講習證書。織開講師慰勞會云。

豐原實業協會 運動新線路

豐原實業協會。日前召集委員會。就最近臺中市各團運動。與其實現之充實。豐原間接續新線路問題。種々討議。決定派委員數名。與臺中各實業團體聯絡。向鐵道當局請願運動云。

臺北辯護士會總會 以抽分制度爲中心 反役員派暗中活躍

臺北辯護士會定時總會。自去十一日午後一時開于臺北地方法院辯護士控室。有如所豫想。因辯護士事務員之抽分制度全體。表反對意見。希望該制度復活之反役員派。自數日前頗密連絡之下。擬召開總會當初。演種々役割。役員選擧。[illegible]石堂諸氏。澤石會長。副會長。照從前。由安保。金子(光)兩氏所出。常議員。十一名定員中。反役員派三名。神村。川村。永山。石堂五氏新當選。實可注目云。

抽分制度 至今日經緯

[illegible]

新竹郡義捐 越九千圓以上

新竹郡。隣接于震災地。郡街庄職員。對于義捐金募集。異常努力。至今郡役所辦理之額。計越九千圓。末爲一般七千圓。學校。生徒兒童三百圓。義民廟千圓。信用組合三百十圓。官公吏四百九十圓云。

宜蘭總闌社 義擧捐金

宜蘭街總蘭社音樂團。憫中北部震災。由有志莊阿辛氏外數名。對該社員極力勸誘義捐。竝國防獻金募集五十圓。去十日由莊氏向本社宜蘭支局。提出震災義捐金參拾圓。外金貳拾圓。提出宜蘭警察課爲國防獻金。

設自治協會 街庄長會議

新北郡當局。爲從商地方制度改正。所關諸事。定十五朝九時半。在郡衙會議室。開街庄長會議。而擬下各小公學校長。亦特致往勞驗。是日協議事項。自治協會設立所關外二件。郡諸問事項。爲圖改正制度趣旨徹底。特要考慮之具體的意見。指示事項。街庄吏員訓練所關外十條件。當日林田内務部長。亦將臨席云。

臺中蕃地 栽樟腦松 中研託臺中廳

臺東廳下。今回受中央研究所委託。對廳下蕃地。試栽合成樟腦(即人造樟腦)原木係佛國海岸之松。因氣候風土關係。在溫帶下部或暖帶上部。即海拔三千尺地域。最爲適地。乃在里壠。大武廳下二處決定試栽。而內地方面。有京都。和歌山兩地。經有試栽。然本島係初次栽植。一般希望成功云。

發見宮入貝 宜究病源

宮入貝之進博士。久在内地發見宮入貝。最近花蓮港廳警務課松本警察醫。合在鳳林支廳下發見。本社花蓮支局渡邊記者。即於自宅庭內發見該貝。即時到現場一見。果係宮入貝。該宮入貝寄生吸血蟲。能使人體及肝臟致發高熱。廳下人士。屢發原因不明之高熱。此研究若進步。則其病源自然解決云。

與人口角中 起腦溢血

臺南市清水町二丁目蘇恩年五十許。承先人蔭。薄有資產。日無所事。惟說長道短。以資笑樂。去十一日夕刻。因細故與町人某口角。方在大逞舌鋒時。竟倒家厥。經隣人昇往其家。延醫爲之救治。闖係腦溢血。現已半身不遂云。

促進建驛 並設照明燈

斗六街協會。日前役員連袂往訪田川斗六驛長。陳情該驛改築促進事項。田川驛長既製成圖面。設計大擴張案。由米丹鐵道路橫。直通西螺道路橫路。授欲開鑿。書類已提出于交通局。該驛之收入比昨年增收四千圓。故有改築可能性。一同辭去後順訪鄭街長。就照明燈建設其他數項協議。決定不日中。鄭街長與宮川助役。葉商工會長。張實業協會長。石川電燈主任一同。赴嘉義電燈本社。磋商建設經費云。

新竹圖書館 閱覽人數

新竹州立新竹圖書館閱覽者年來漸增。各室均告狹隘。[illegible]

豐原

融通低資

豐原街當局。日前通知各市街地住民。就北側應市區改正之店舖所有者。調査合八市區改正所要建築資金。竝需低利金。其人員約四百人。欲借金額達百二十餘萬圓云。

謠言被拘

豐原郡内埔庄字仔腳人張能年四十二。因自該地大震災以來。時散布無根之流言蜚語。使各無知鄉民。戰々兢々。此事入當郡丸山。及內埔特務之耳。去初十日召喚到郡衙。受木下行政主任。訊查。即決拘留一週間云。

非常搜査

臺中州高等課稻原警補外五名。於去初十日午前四時頃。出差來到原郡警察課。得當郡警察數名隨援。向某方面。搜査某重大事件犯人。至五時過歸州下云。

嘉義

所得稅會

嘉義稅務出張所々得稅調查委員會。十一時在同出張所樓上舉開會式。今川知事。林文書長各委員大野稅務課長。稻田所長及同所各係長。嘉義南庄下一市六郡之委員。計十一名。全部出席。式後。嘉田所長宣述所得稅查要旨。[illegible]

瓊溝負傷

[illegible]

虎尾

設治虎眼

虎尾郡下海口崙背兩庄內。保海岸地方。風力甚強。沙塵飛來。虎眼患者。占住民之八成。沙崙後。崙子頂外二處。來月中旬起。新設無料治療所。住民甚爲歡迎。

集善堂祭

虎尾集善納堂。去九日起三日間。在于市場後集善堂前。擧大祭典。一般善男信女。多往參拜云。

鶯歌

青園講習

海山郡鶯歌庄鶯歌青年團。于十二日起二週間。假尖山公學校講堂。開第三回團員學力補充講習會。講習科目。爲國史公民精神所關事項。該地方一般青年。若有希望者。亦得參加聽講云。

釣客絡繹

大科崁溪。多溪鯰魚。而溪流接近鶯歌驛。故遊北及桃園方面之太公望。持鉤沿溪垂釣者不乏其人。近日來天氣快晴。水清魚肥。每朝釣客由此下車臨溪而漁。[illegible]而歸。

詩壇

紅葉館邀宴 碩儒諸公賦呈竝請敎 正 大倉鶴

聖廟新成若潤東。談經松柏瑞雲中。三邦耆宿臨崇祀。千載儒林仰德風。由來吾道有豹通。元識斯文關氣運。芝山四月留春色。高館清尊喜對公。

次韻 鄭養齋

沖宮覲禮若泉東。碩肥燊瑞酒一中。新竹頻年隨祀典。扶桑初度浴仁風。斯文未墜終符合。吾道于茲制塞通。回首家山災震地。瓊筵何幸會群公。

同 魏清德

千有年前要道東。斯文垂見日當中。莫惟釋菜隆儀禮。將使傳薪紹德風。滄海不因災變歷。若泉長與泗洙通。也知致澤吾儒責。政教先期出至公。

蘆溪垂釣 王大俊

淡々風煙向晚開。紛々艇泊碧溪隈。爭將香餌投波去。競待銀魚上釣來。淺水蘆花白一片。遠村煙樹綠千堆。眼中光景渾如畫。未忍收綸載月回。

十丈絲綸向晚投。一竿風月意悠々。閒看飛鳥穿雲靜。好游魚上釣鉤。竹樹青圍山子脚。綺霞紅罩馬沙溝。海門落日村々暮。溪北溪南翠靄浮。

溪雲淡々水悠々。薄暮垂綸坐小舟。鷗鳥馴依磯石畔。晴疑閒立釣竿頭。斜陽隔岸紅於染。綠樹環村翠欲流。最好晚晴天一碧。蘆花如雪滿汀洲。

スポーツ

堅實なストローク 田添・相良を破る 複試合は相良相澤組優勝

臺北州下庭球選手權大會軟式庭球部(第五日)複試合決勝戰は十二日午前十時より東門町籠球コートにて開始、この日田添は愈々好調に堅實なストロークは屢々ネットに突進する相良を逆パスし或はロープして退けた、第二セット四オールの時相良二一〇のポイントを得て優勢を思はせたが田添巧に追付いてそのまま押切りストレートで優勝した

シングルス決勝戰

田添(専賣)六―四 六―四 相良(専賣)

第一セット田添出足よく四―二にひらき五―三、五―四になつたがサーヴィスを守つて六―四 第二セットも田添スタートよく三―〇、四―一にリードそのまま終るかとみえたが相良懸命に走つて挽回四オールまで漕ぎ付け更にサーテイラブまでになつてセットを奪ふかと思はしめたが遂に敗れた

ダブルス決勝はシングルスに引續き正午より開始、初のコンビネーション田添笹谷組が専賣ダブルス優勝の覇者相良相澤組に對し如何なる戰ひを挑むか極めて期待されたが、相澤猛打と好ロープを以て田添組を混亂せしめ、相良は得意のサーヴィスに笹谷を苦しめ或いはヴオレーを浴せて堂々ストレートで優勝した

ダブルス決勝戰

相良 六―四 田添
相澤 六―二 笹谷

第一セット互にサーヴィスをキープして四―四、五―四の時田添惜くもサーヴィスをロストして六―四

第二セット最初のセット失つた田添組威力なく三―一、四―二、五―二とはなされマッチポイント相澤巧みにロープフォヴアーしてゲームセット

自然馬術へ 日本馬術大會から 歸つた鈴木敎師談

全日本馬術大會[illegible]武徳會北支部馬術部敎師鈴木政太氏[illegible]高さ一米二〇一米五〇を飛越さんとするところ[illegible]障碍一米五九、父キドラシン種、母サラブレッド種[illegible]

五月二十、二十一兩日千葉縣谷津遊園地で擧行された陸軍騎兵學校主催全日本馬術大會に出場した武徳會北支部馬術部敎師鈴木政太氏は先般歸臺したが内地乘馬界の近況に付いて次の如く語つた

乘馬大會出場の選手は軍人將校班、下士班、地方紳士班、學生班に分たれ私は紳士班に參加したのですが、全國二十九團體から選ばれた代表二十九選手によつて競技は行はれたのです、競技は障碍飛越で高さ一米二〇糎一米五〇の各種形の障碍一五個が二千餘米の距離に配置され飛越制限時間は僅か三分二〇秒といふオリムピック式であります、優勝を表彰されたのは東京乘馬俱樂部今村裕信、三越馬術俱樂部岩山畑一郎兩氏と私の三名です

抽籤で當つた私の貸馬は滿金鞍でしたが、此の馬は練習中高さは僅に一米五〇位は飛越しますのに顏を傷れてどうしても跳ばず閉口したやうなわけです、大會當日はどうやら天運に惠れたといひますか優勝の榮を得ることが出來ました技術が同一だとすればどうしても馬が良くて運がなければ中々優勝は困難です騎兵學校では今村敎官の指導を受けて馬術に研究して來ましたが、今迄の馬術とはやゝ變化があり特に障碍飛越に付いては今迄の飛越とは非常な相違であります

[illegible]

北二師優勝 弓道聯盟爭覇戰

[illegible]

臺南州廳再勝 7―6

[illegible]

屏東春季庭球大會

[illegible]

濠洲二勝

[illegible]

トーランスが又復 砲丸投世界新記錄

[illegible]

ウメリー連勝 バーグの不振 ライト級拳鬪

[illegible]

專賣團優勝 軟式一球A組春季爭霸戰

[illegible]

立敎再勝

[illegible]

八千代橋 竣工開通 有各種餘興

[illegible]

廣告
草山ホテル 新富町方支店